

令和6年能登半島地震の対応について

資料4



県

獣医師会

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
相談体制の整備	相談窓口開設 1/7～						多頭飼育者へのアンケート実施
犬猫の引取、保護	飼い主からの引取、飼い主不明の引取、放浪犬の保護 返還につなげる取組(公示期間を2週間に延長 2/1～, 保護情報サイトの運用 2/9～)						
避難所等での対策	避難所巡回(190カ所)、物資支援 トレーラーハウスの設置による飼育スペースの確保(1.5次避難所 1/21～4/30)						
仮設住宅での対策	ペットの受入れの配慮について市町に依頼(1/17) → 全市町受入可能 ペットの飼育ルールの啓発、適正飼育指導						
ボランティアへの対応			返還につなげる取組(啓発チラシ作成、マイクロチップリーダー貸出) 動物愛護推進員への物資支援(5月)				
被災ペットの健康相談・診療	移動診療車による診療・健康相談						
被災ペットの一時預かり	会員動物病院での一時預かり シェルターの運用(3月～6月)						
野良猫対策			被災者の飼い猫、被災地の野良猫の不妊去勢手術				

- (1) 平時における準備・想定不足
 - ・各市町で具体のペット同行避難方法が未想定
 - ・飼い主に対する災害対応の周知不足
- (2) 名簿等による情報把握・共有
 - ・避難所におけるペットの同行の把握に苦慮
- (3) 関係機関との連携
 - ・関係機関、ボランティアとの連携が必要